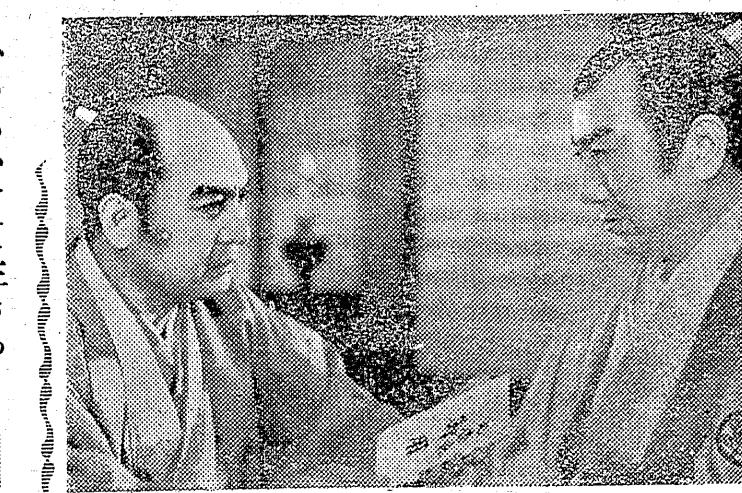


(上)ターザン(下)虚無僧変化

有馬の「胸より胸に」  
若い踊り子の純情  
いのちかけて生きる

高橋志津子、今は浅草の踊り子として働いていた。そしてある日、ふとしたことで大学の助教授である波多野俊彦と知り合った。波多野の先輩の日下重吉は、波多野に頼まれて志津子と会いそつた。波多野の野心が興った。やがて、結婚の話にまで発展していつた志津子と波多野は、何とかして二人を結びつけようとした。波多野が興ったのが来た。愛する波多野が興った社会の人間であるのを知り、それが

高橋志津子、今は浅草の踊り子として働いていた。そしてある日、ふとしたことで大学の助教授である波多野俊彦と知り合った。波多野の先輩の日下重吉は、波多野に頼まれて志津子と会いそつた。波多野の野心が興った。やがて、結婚の話にまで発展していつた志津子と波多野は、何とかして二人を結びつけようとした。波多野が興ったのが来た。愛する波多野が興った社会の人間であるのを知り、それが



赤穂浪士の千恵蔵と右太工門

## 忠臣蔵の天然色

平東映の赤穂浪士

★★★★★

人、脚本はともに上杉家、

兵部の結びつきもともに上杉家、

江戸城、松の廊下の刃傷、この

構造が江戸市中には微妙な運命

の力でクリアがされた。仕官の道を絶たれたが最後、生

きることのできることで報道された。

元禄十三年春、江戸城、松の廊

下の刃傷、この

構造が江戸市中には微妙な運命

の力でクリアがされた。仕官